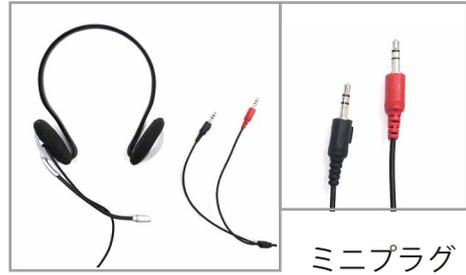


■ 前準備 ～マイク（ヘッドセット）～

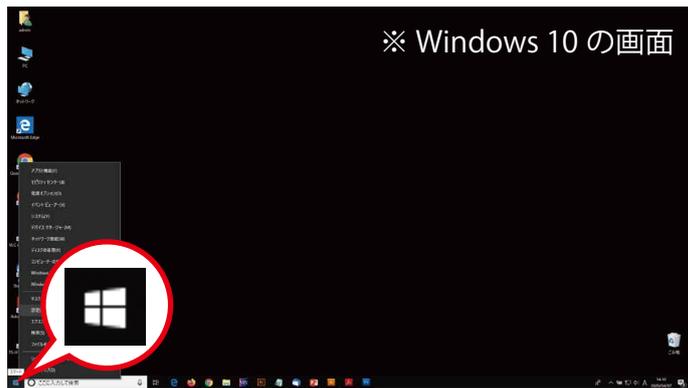
オンライン授業では、スライドを説明する際の明瞭な音声を実現するために**マイク**は必須です。
マイクは **USB タイプのヘッドセット**（マイク一体型ヘッドフォン）を推奨します。



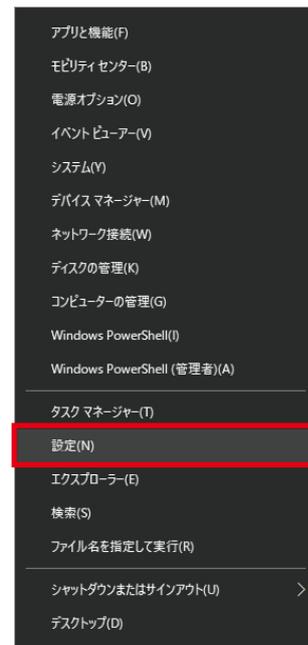
■ 前準備 ～サウンド設定～

● Windows 10 の場合

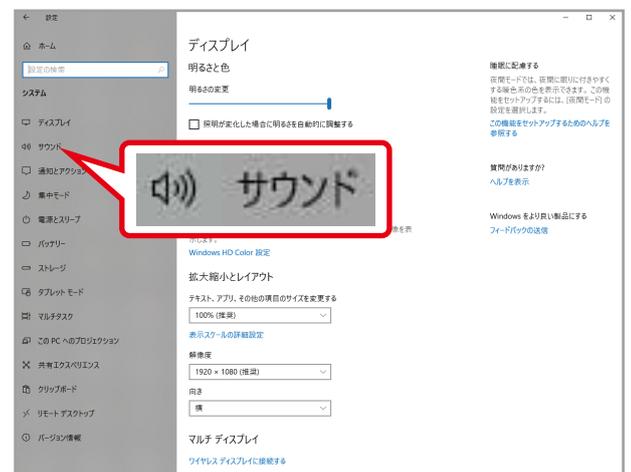
ヘッドセットをパソコンに接続すると自動的にサウンドデバイスとして認識されます。サウンド設定からマイクのボリュームを確認します。



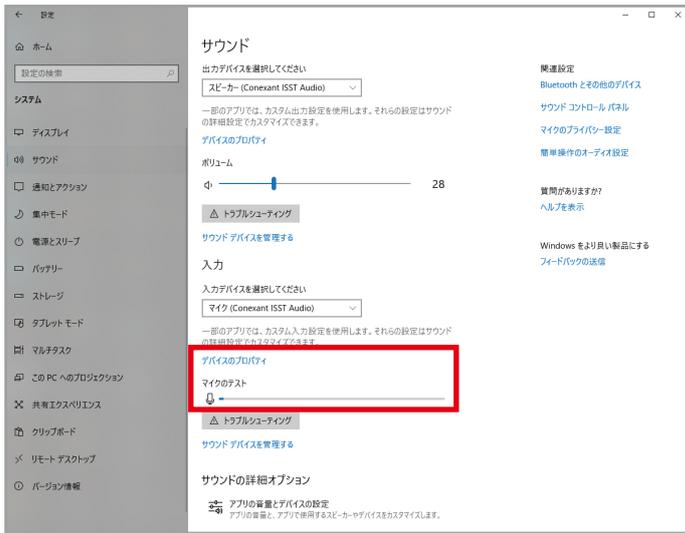
デスクトップ左下の Windows アイコンを右クリックします。



Windows の設定画面の**システム**をクリックしてシステム設定画面を開きます。



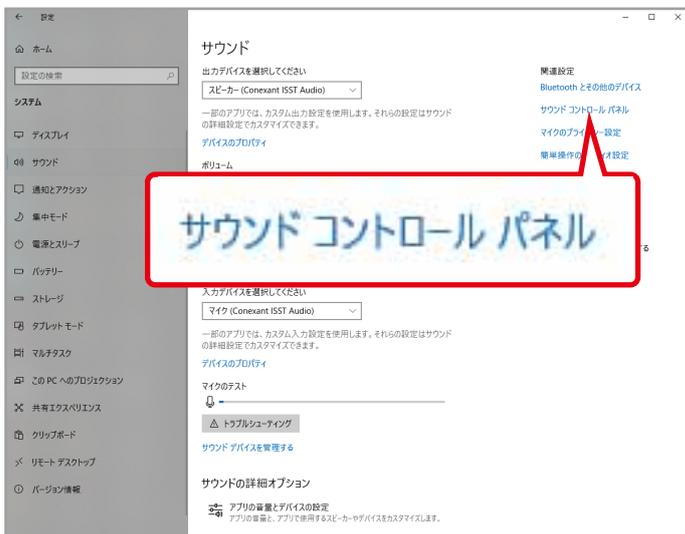
左側のメニューから**サウンド**をクリックします。



実際に声を出して、デバイスのプロパティのマイクのテストが振れているかを確認します。



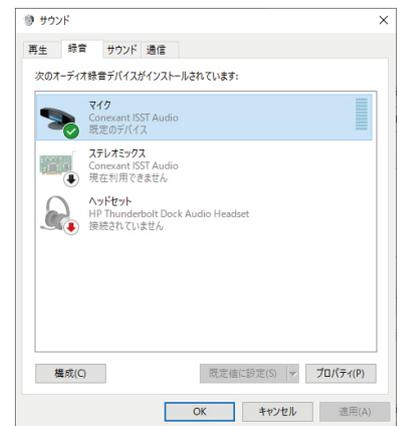
声に合わせてインジケータが7割程度振れていたら大丈夫です。



もしインジケータが振れていない場合や7割以下の場合にはサウンドコントロールパネルをクリック。



録音タブをクリック。



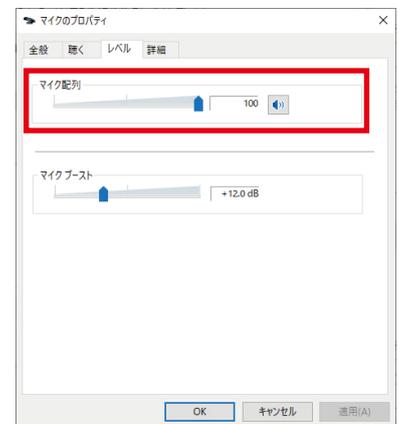
ここで USB ヘッドセットが既定のデバイスに設定されているか確認します。設定されているデバイスは  マークが入ります



既定のデバイスをダブルクリックしてマイクのプロパティを開きます。

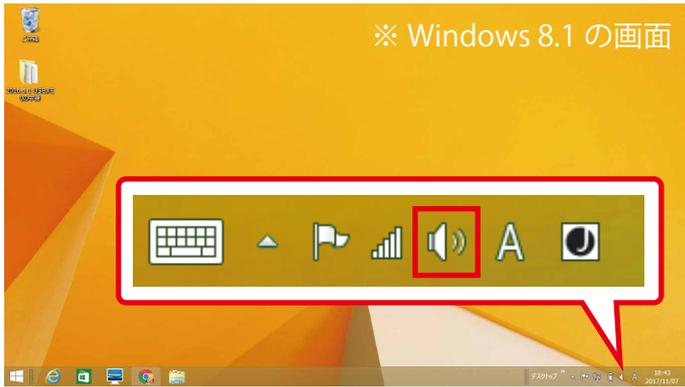


レベルタブをクリック。



スライダの値を左に移動することで音量を上げることができます。ここで最適な値に調整します。

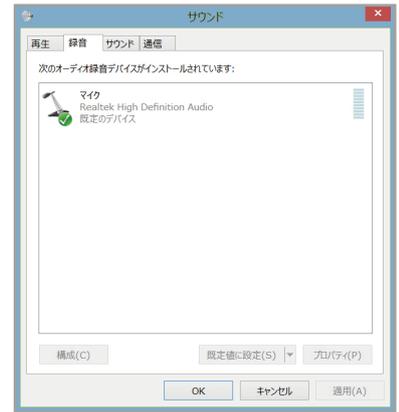
● Windows 8/8.1 の場合



右下のタスクバーからスピーカーアイコンを右クリックします。

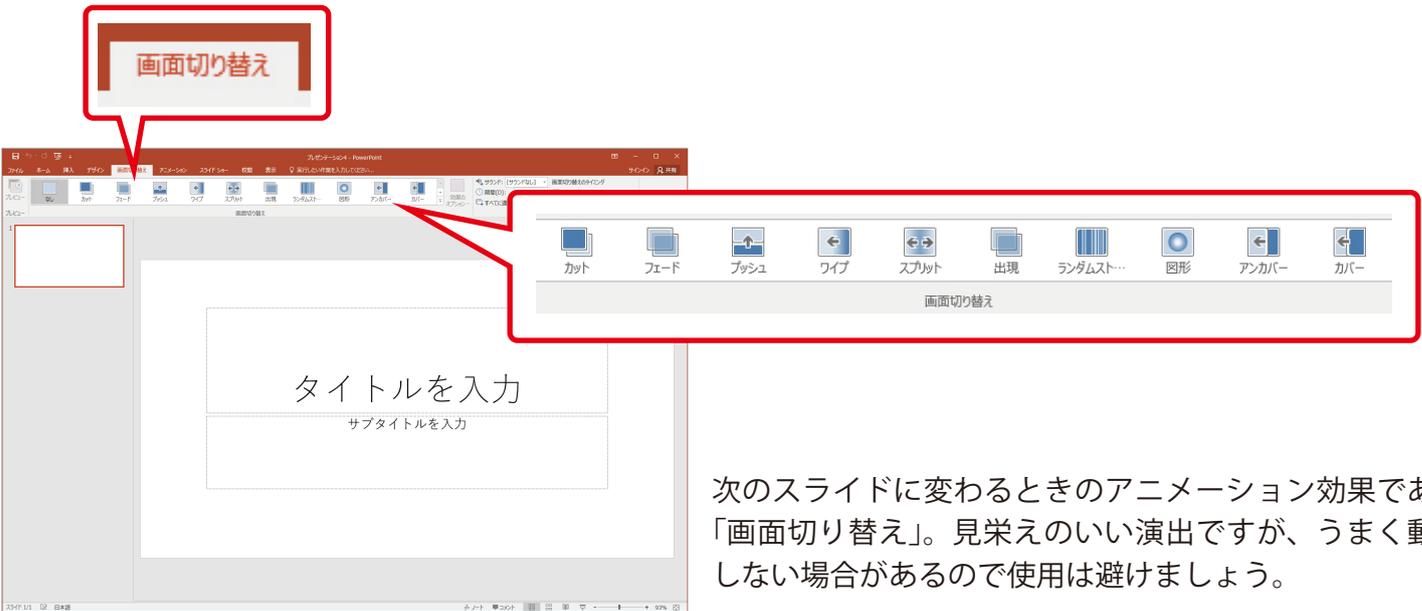


右クリックメニューの録音デバイスをクリックすると録音設定画面になるので、後は Windows10 と同様にマイク音量を設定することができます。



■ 前準備 ～スライド～

オンライン授業で使用する PowerPoint のスライドでは、画面切り替えの演出効果は使用しないようにしましょう。



次のスライドに変わるときのアニメーション効果である「画面切り替え」。見栄えのいい演出ですが、うまく動作しない場合があるので使用は避けましょう。

オンライン授業で使用するスライドでは、20pt 以上の文字サイズを使用しましょう。最終的に動画にした際に若干画質が落ちるので、小さな文字はつぶれる場合があります。

また、使用するフォント（文字の種類）は視認性の高いゴシック体がオススメです。

佐賀大学 全学教育機構

読みやすいゴシック体

佐賀大学 全学教育機構

横画が細いのでやや視認性に欠ける明朝体